

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN
tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335
www.misashin.com info@misashin.com

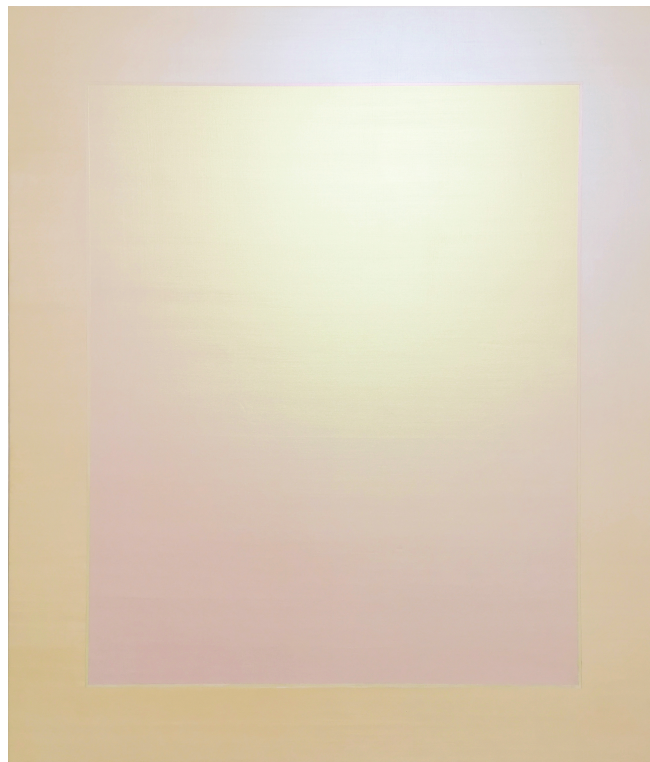
プレスリリース
2019年9月

フランシス真悟 Shingo FRANCIS *Subtle Impressions*

会期:2019年9月19日(木)–11月2日(土)

オープニングレセプション: 9月19日(木)18:00-20:00

開廊時間: 火–土(日月祝休)12:00–19:00



Subtle Impression (emerald, violet and blue), 2019
Oil on canvas, 100 x 86 cm (39.3 x 33.8 inch)

MISA SHIN GALLERY では 2019 年 9 月 19 日(木)から 11 月 2 日(土)まで、フランシス真悟の個展「Subtle Impressions」を開催します。

フランシスは、幾層にも重ねられたブルーの抽象画や、深い色彩のモノクローム作品によって、絵画における空間の広がりや精神性を探求し続けているアーティストです。

近年の「Interference」シリーズは、特殊な素材が引き起こす光の干渉によって、絵の具の複数の層に光が通り、見る角度によってさまざまな色が立ち現れるペインティングです。その作品はこれまでのように色彩が主張することなく、キャンバスが光で満たされたように見えますが、作品に近づくと、光の反射や屈折により色が豊かな表情を見せはじめます。鑑賞者の動

MISA SHIN GALLERY

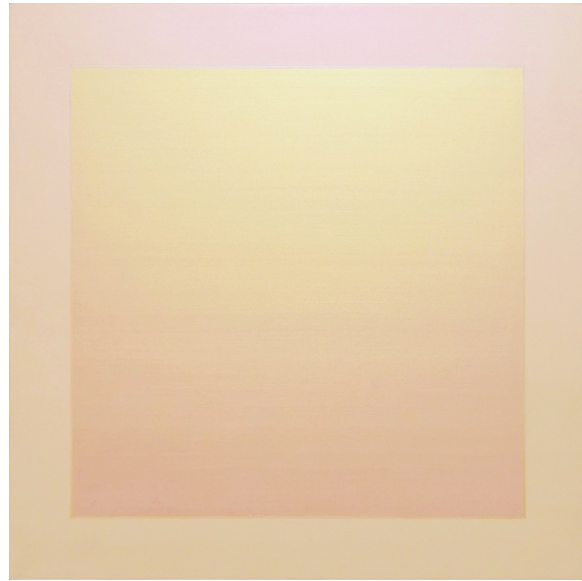
3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN

tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335

www.misashin.com info@misashin.com

きもたらず視覚への効果で、空に浮かぶ虹のように、光の粒子が私たちの目に色を与えることを実感するのです。

スマートフォンなどで作品を撮影し、簡単にその画像を送ったり SNS に投稿することが出来る現在、実際に作品を見ることなく、ディスプレイの中の画像だけで“判断”してしまうことを、作家は危惧します。フランスの新作は、絵画の前に立ち、角度により深みを増す色彩の層や動きに呼応して変化するマチエール(質感)など、そこでしか感じられない絵画への体験を誘います。



First Impression in Square, 2019, Oil on canvas,
60 x 60 cm (24 x 24 inch)

MISA SHIN GALLERY では、5年ぶりとなるフランス真悟の個展「Subtle Impressions」を、どうぞご覧ください。

フランス真悟

1969年カリフォルニア州サンタモニカ生まれ。1992年クレアモント、ピッツァーカレッジにてBFA(美術学士号)を、2017年パサデナ、アートセンターカレッジオブデザインでMFA(美術学修士号)を取得。現在ロサンゼルスと横浜を拠点に活動。1996年キュレーション団体Hatch Artを設立、ロサンゼルス、横浜で展覧会企画に携わる。2006年レジデンスArt Omi International(ニューヨーク)に参加。「Ties over Time」駐日米国大使館公邸(東京、2010年)、「抽象と形態:何処までも隠れないもの」DIC川村記念美術館(千葉、2012年)、「Kaleidoscope」ロビーギャラリー、ダースト財団(ニューヨーク、2013年)、「A Moment in Time and Space」日経アートプロジェクト(東京、2014年)、「HELIOS」(ロサンゼルス空港、ロサンゼルス市文化部、ロサンゼルス)、「アブラカタブラ絵画展」市原湖畔美術館(千葉、2017年)、「レイヤー・オブ・ネイチャー」セゾン現代美術館(軽井沢、2018年)、「Emergence: Art and the Incarnation of Space」マーティン美術館(ウエーコ、テキサス、2019)国内外の多数の個展、グループ展に参加。JPモーガンアートコレクション、スペイン銀行、フレデリック・R・ワイズマン財団、森アートセンターなどにコレクションとして収蔵。

お問い合わせ: info@misashin.com tel:03-6450-2334